

令和2年長野県雇用環境等実態調査結果の概要について

産業労働部労働雇用課

1 調査の概要

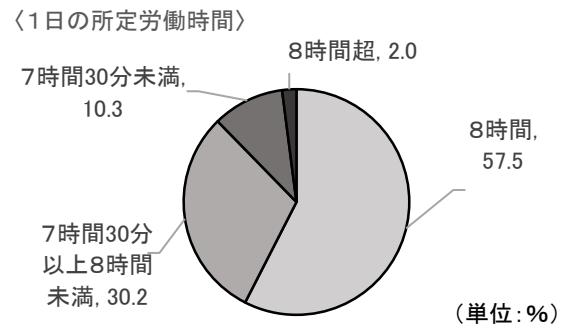
- (1) 調査目的 本県の働きやすい労働環境の整備のため、県内事業所における常用労働者の雇用環境等についてその実態を把握し、労働行政の基礎資料とする。
- (2) 調査期日 令和2年4月1日現在
- (3) 調査対象 **【事業所調査】** 常用労働者5人以上を雇用する4,000事業所（産業・規模別に抽出）
回収事業所1,636事業所（回収率40.9%）
【個人調査】 上記事業所に雇用されている正社員2,000人
協力事業所488事業所 回収1,204人（回収率60.2%）
- (4) 留意事項 「前回調査」として掲載した、「H29」は「平成29年長野県労働環境等実態調査」（常用労働者5人以上、4,000事業所対象）、「R1」は「令和元年長野県多様化する就業形態の労働環境実態調査」（常用労働者5人以上、4,000事業所対象）を指す。

2 調査結果の概要

【事業所調査】

(1) 所定労働時間

1日の所定労働時間は、「8時間」とする事業所が57.5%、「7時間30分以上8時間未満」が30.2%となっている。



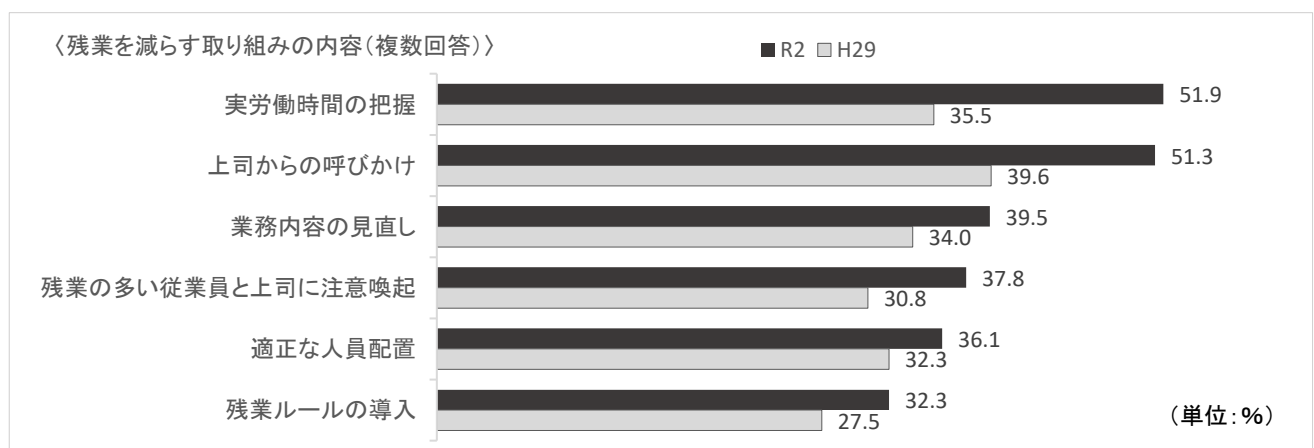
(2) 残業について

① 残業の状況

「残業はあるが、問題とするほど長時間ではない」57.4%、「残業はない、ほとんどない」31.8%、「長時間残業があり、是正したいと考えている」10.7%となっている。

② 残業を減らす取り組み

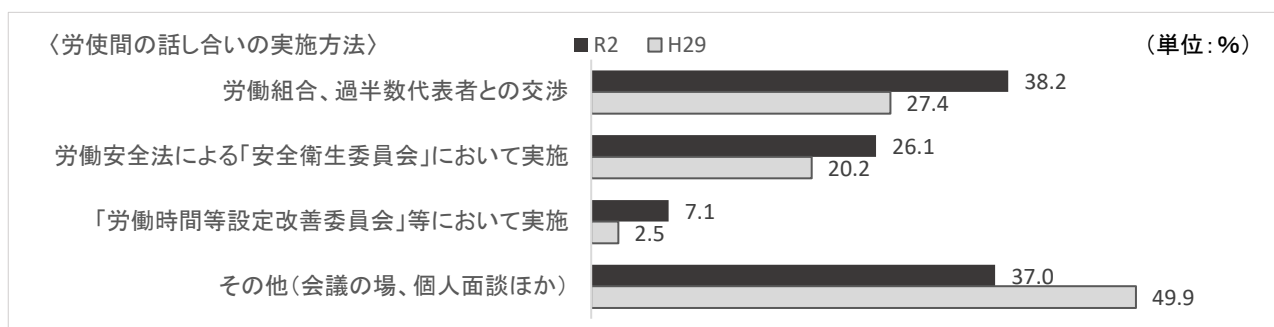
「実施している」事業所は全体の75.0%で、前回（H29、63.4%）に比べ11.6ポイントの上昇となっている。取り組み内容は、「実労働時間の把握」51.9%、「上司からの呼びかけ」51.3%、「業務内容の見直し」39.5%等となっている。



(3) 労使間の話し合い

労働条件等の課題について、労使間で話し合う機会が「ある」事業所は45.6%となっている。

実施方法は、「労働組合、過半数代表者との交渉」38.2%、「労働安全衛生法による『安全衛生委員会』において実施」(26.1%)等となっている。



(4) 年次有給休暇の取得状況

令和元年又は令和元年度の1年間における年次有給休暇の、平均付与日数は13.0日、平均取得日数は7.8日、取得率は60.1%となっている。

〈年次有給休暇の状況〉 (単位:日、%)

平均付与日数	平均取得日数	平均取得率
13.0	7.8	60.1

(5) 育児休業の取得状況

令和元年度中に従業員本人又は配偶者が出産したとする440事業所のうち、育児休業を取得した従業員のいる事業所は303事業所(68.9%)で、育児休業取得率は、女性96.3%、男性10.9%となっている。

〈育児休業の取得状況〉 (単位:人、%)

	出産のあった従業員数	うち育児休業取得者	育児休業取得率
女性	545	525	96.3
男性	796	87	10.9

(6) 家族の介護をしていた従業員の状況

令和元年度中に家族の介護をしていた従業員のうち、介護休業取得者割合は、女性で12.1%、男性で23.0%となっている。

一方、介護を理由に離職した者の割合は、女性が2.7%で、男性は0%となっている。

〈育児休業の取得状況〉 (単位:人、%)

	家族を介護していた従業員数(A)	(A)のうち介護休業取得者割合	(A)のうち介護を理由に離職した者の割合
女性	223	12.1	2.7
男性	122	23.0	0.0

(7) テレワークの導入状況

テレワーク制度(在宅勤務、サテライトオフィス勤務、モバイル勤務)を「導入している」事業所は全体の10.9%、導入を「検討している」は5.5%となっている。

〈テレワークの導入状況〉 (単位:%)

導入している	導入を検討中	導入していない
10.9	5.5	83.6

(8) インターンシップの実施状況

令和元年度にインターンシップを「募集した」と回答した事業所は11.2%で、平成30年度より増加し、令和2年度の実施予定は12.0%となっている。

〈インターンシップの実施(予定)状況〉

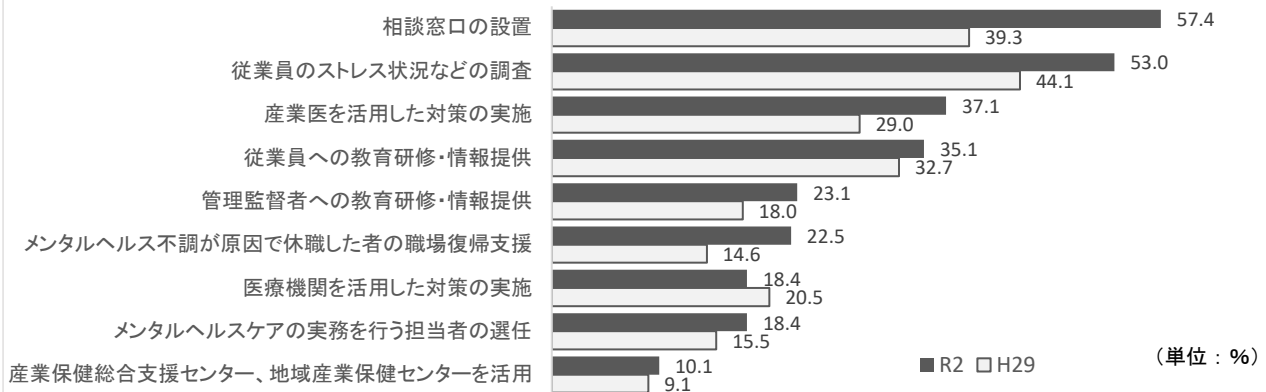
(単位:事業所、%)

年 度	H30		R1		R2	
	実施した	実施していない	実施した	実施していない	実施予定がある	実施予定はない
回答事業所数	137	1,221	178	1,408	188	1,383
割 合	10.1	89.9	11.2	88.8	12.0	88.0

(9) メンタルヘルスケア

従業員のメンタルヘルスケア（心の健康の保持・増進）に「取り組んでいる」事業所は全体の42.7%で、前回（H29、25.4%）に比べ17.3ポイントの上昇となっている。「取り組んでいない」は44.0%となっている。具体的な取り組み内容は「相談窓口の設置」57.4%、「従業員のストレス状況などの調査」53.0%、「産業医を活用した対策の実施」37.1%等となっている。

〈メンタルヘルスケアの取り組みの内容(複数回答)〉



【個人調査（正社員）】

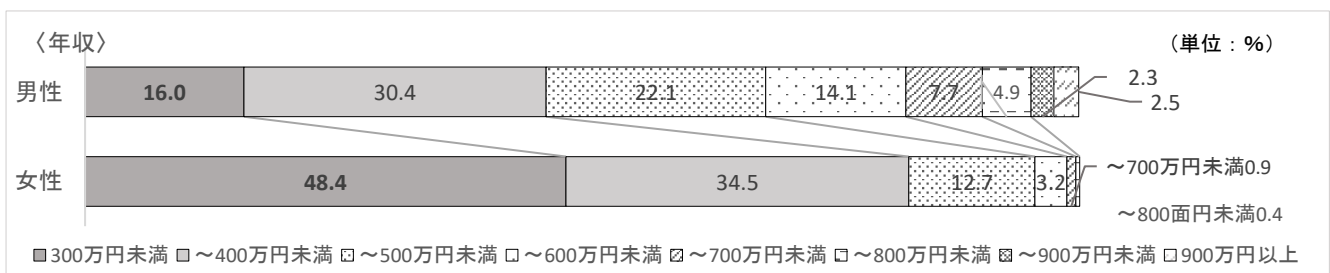
(1) 回答者の構成

回答のあった正社員は1,204人で、男性51.0%、女性47.0%となっている。全体の年齢階層は「40代」31.8%、「30代」24.7%、「50代」24.1%、「20代」12.3%、「60歳以上」7.0%となっている。

(2) 年収

年収は、「300万円～400万円未満」32.4%、「300万円未満」31.6%、「400万円～500万円未満」17.5%となっている。

男女別にみると、男性では、「300万円～400万円未満」（30.4%）、女性では「300万円未満」（48.4%）が最も多くなっている。

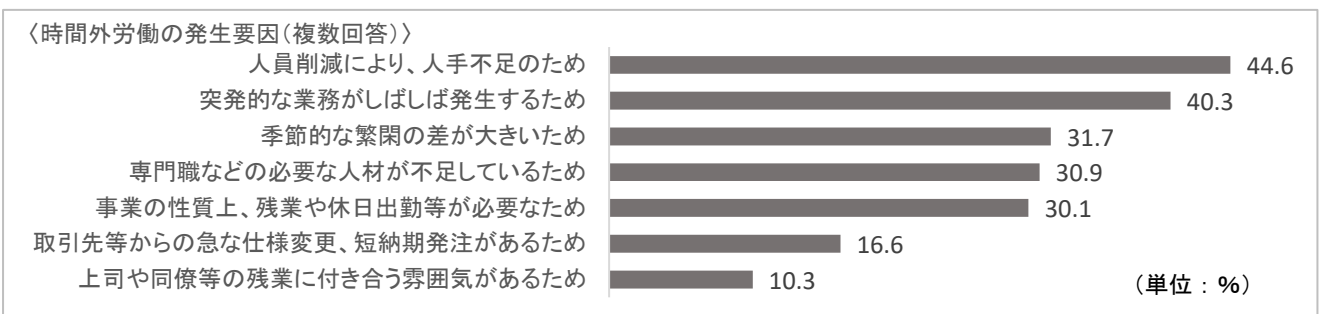
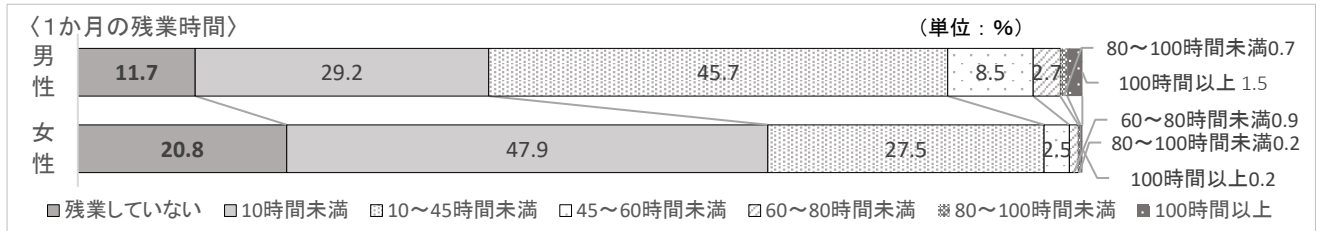


(3) 残業

1か月の平均残業時間は、「10時間未満」37.9%、「10時間～45時間未満」37.1%、「残業していない」16.2%となっている。

男女別にみると、男性は「10時間以上45時間未満」(45.7%)、女性は「10時間未満」(47.9%)が最も高くなっている。

時間外労働が減らない要因としては、「人員削減により、人手不足のため」(44.6%)、「突発的な業務がしばしば発生するため」(40.3%)が高くなっている。



(4) 有給休暇

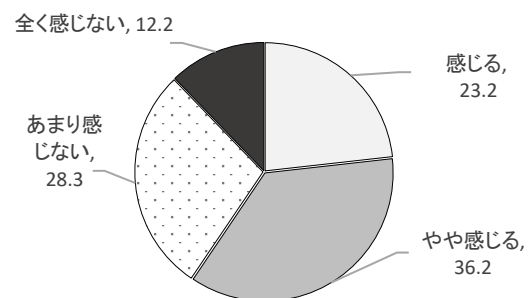
年次有給休暇の平均付与日数は19.0日、平均取得(消化)日数は8.2日、平均取得率は43.2%となっている。男女別にみると、平均取得率は男性が38.7%、女性が48.9%となっている。

有給休暇を取得するときに59.5%が「ためらいを感じる」と回答しており、理由は、「同僚に迷惑がかかると感じるから」(49.7%)、「あとで多忙になるから」(34.6%)が多い。

〈年次有給休暇の取得状況〉

	付与日数	取得日数	取得率
全体	19.0日	8.2日	43.2%
男性	19.8日	7.6日	38.7%
女性	18.2日	8.9日	48.9%

〈有給休暇を取得する際の「ためらい」〉 (単位：%)



(5) 仕事と家庭の両立

① 育児休業

末子について、「育児休業を取得した」と回答したのは20.6%で、男性は6.1%、女性は37.8%となっている。

取得した期間は、男性は100%が「1か月以下」で、女性は「6か月超1年以下」59.6%、「2年以下」25.7%となっている。

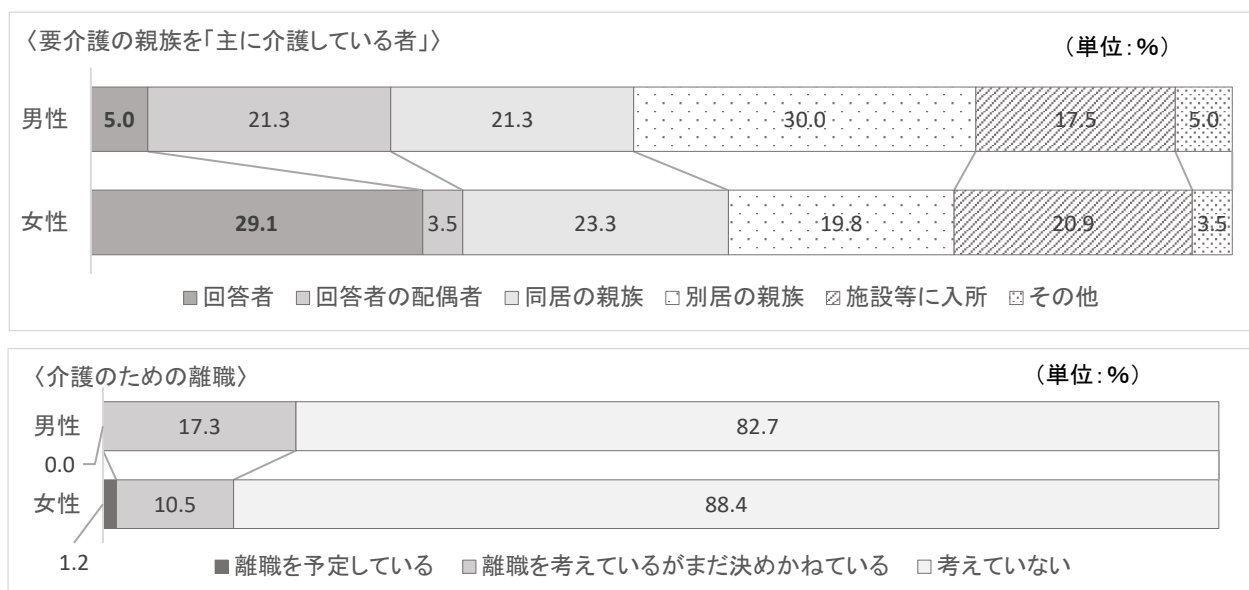
〈育児休業取得期間〉

	1か月以下	6か月以下	1年以下	2年以下	3年以下	3年超
男性	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	0.0	7.3	59.6	25.7	5.5	1.8

② 介護の状況

「介護が必要な親族がいる」者は、全体の15.3%となっている。そのうち、自分自身が主に介護を担っているとする回答は、男性5.0%、女性29.1%となっている。

また、介護のために「離職を予定している」は0.6%、「離職を考えているがまだ決めかねている」は13.8%となっている。



(6) 仕事の満足度等

「給与、収入」については、「満足」と「やや満足」の合計は37.6%、「不満」と「やや不満」の合計は36.6%となっている。

「労働時間」については、「満足」と「やや満足」の合計は46.0%、「不満」と「やや不満」の合計は21.3%となっている。

「仕事のやりがい」については、「満足」と「やや満足」の合計は57.7%で、「不満」と「やや不満」の合計は12.1%となっている。

「生活全体の質」については、「満足」と「やや満足」の合計は41.8%で、「不満」と「やや不満」の合計は22.5%となっている。

〈仕事の満足度等〉 (単位:%)

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
賃金・収入	13.4	24.2	25.9	23.9	12.7
労働時間	19.4	26.6	32.7	14.5	6.8
仕事のやりがい	18.7	39.0	30.2	8.1	4.0
生活全体の質	10.6	30.8	36.1	18.0	4.5

(7) テレワークの実施状況

令和2年の3月から5月の間に、テレワークを「実施した」割合は16.7%となっている。

実施状況としては、「新型コロナウイルス感染症対策で、初めて実施した」85.5%、「新型コロナウイルス感染症対策に限らず、初めて実施した」5.8%、「従前から実施していた」8.7%となっている。